



けやき

第 243 号

令和 7 年

5 月 15 日

よろしくお願ひします

新緑の候、いかがお過ごでどうぞ。今年度4月1日に副校長として着任しました、大塚 崇志と申します。

私の前任校は川崎市にある、県立中原支援学校でした。昨年度50周年を迎えた大変歴史のある学校でしたが、本校はそれ以上に歴史のある学校ですね。校舎は老朽化こそしていますが、広い校庭があり、複数の遊具があります。また、豊かで多様な植物があり、畠もあります。子ども達が伸び伸びと学ぶことができる、とても良い環境にあると思います。右の「たけのこ せやのこ」のように、子ども達がしなやかに、伸び伸びと育っていくよう、微力ながら支援していきたいと考えています。

さて、5月は本校高等部や大和東・大和南分教室の修学旅行が予定されています。本校高等部は5月14日～16日に大阪方面へ、分教室は5月21日～23日に北陸方面へ行く予定になっています。参加する子ども達にとって思い出深い旅行になるようにしていきたいと思います。

また、5月29日には第1回学校運営協議会が予定されています。コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校・保護者・地域の方々が力を合わせて学校の運営に取り組むことができる仕組みのことです。会の内容については後日、学校HPで公開する予定ですのでご覧いただければ幸いです。

今年度もこれら学校の諸活動に対するご理解とご支援を、どうぞよろしくお願ひいたします。

副校長 大塚 崇志



生きた教材としての学校給食

瀬谷の給食室より



はじめまして。4月に着任した栄養士の間橋(まばし)と申します。瀬谷支援学校の広大な敷地や多くの木々に囲まれた自然豊かな環境で働けることをうれしく思います。保護者のみな様や地域の方のご協力をいただきながら、安全でおいしい給食の提供に努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

学校給食は「学校給食法」に基づき実施されています。バランスの良い食事を提供することにより、子どもたちの健康の保持・増進を図るとともに、望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせることなどを目的としており、単なる食事ではなく教育の一環に位置付けられています。また、給食は「生きた教材」といわれ、栄養のバランス、食文化、行事食、旬の食材、地場産物など、1日の献立からたくさんの情報を伝えすることができます。今年度も給食の献立表を瀬谷支援学校のホームページに掲載します。保護者の方だけでなく、地域の方や放課後支援の方々にも給食の情報を伝えし、ご活用いただけたらと思っております。

✿ お願い ✿

給食の欠食届の締め切りは、欠食日の3週前の金曜日の朝までです。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

